

02. GOファンドの報酬控除前パフォーマンス

3月のGOファンドは、+8.1%のプラスリターンになりました。リターンの内訳は、株式運用が+4.8%、債券運用が+2.7%、そして為替変動による影響が+0.5%となっています。

まず株式運用においては、米国株への投資割合を月中平均でファンド運用金額の54%程度、そして月後半には一時的に同31%程度まで縮小と、米国株価が史上最高値圏となる中でポジションを一部利益確定しています。当月は米国株市場（S&P500）が+3.1%の上昇となったことから、当ファンドは+1.7%のプラス寄与となりました。欧州株については、月中平均で21%程度の投資割合としており+1.1%のプラス寄与となりました。日本株については、日経平均株価が38,000円台まで下押ししたタイミングで投資割合を46%程度まで拡大し、月末に利益確定したことで+2.1%のプラス寄与となりました。このような結果、株式運用全体で+4.8%のプラスリターンとなりました。

債券運用においては、レバレッジを活用し、月中平均でファンド運用金額の237%程度の投資割合としていました。当月は債券市場がやや乱高下する中、月後半の上昇局面において投資割合を最大で330%程度まで拡大したことが奏功し、債券運用全体で+2.7%のプラス寄与となりました。内訳としては、米国債が+1.1%、独国債が+0.6%、英国債が+1.0%の寄与となっています。

なお、当月は為替市場が円安となったため、当ファンドへの影響は+0.5%となりました。

<リターン要因>

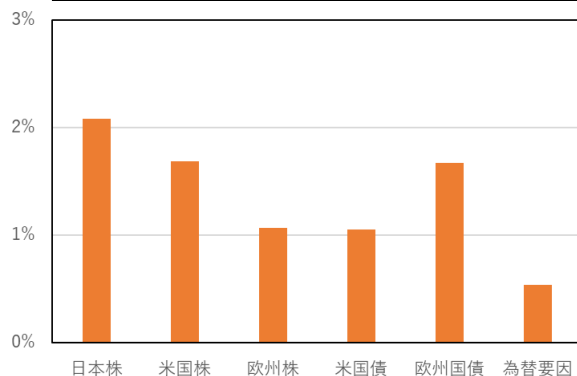
	2024年3月	年初来
GOファンド	8.1%	16.0%
株式運用	4.8%	14.8%
債券運用	2.7%	-3.1%
為替要因	0.5%	4.4%

	2024年3月	年初来
GOファンド	8.1%	16.0%
日本株	2.1%	6.4%
米国株	1.7%	5.7%
欧州株	1.1%	2.7%
米国債	1.1%	-2.2%
欧州国債	1.7%	-0.9%
為替要因	0.5%	4.4%

<資産構成>

	3月末	月中平均
株式	86.0%	103.8%
債券	169.9%	237.2%

	3月末	月中平均
日本株	9.9%	28.6%
米国株	61.7%	54.2%
欧州株	14.5%	21.1%
米国債	107.9%	151.0%
欧州国債	62.0%	86.1%



※比率はファンド純資産総額比です。当ファンドは主に先物取引を利用して運用を行っており、資産構成（投資割合）が100%以上となることがあります。また、その他の数値についても小数点第二位以下の四捨五入等の関係で個々の数値を足しても合計値にならない場合があります。

※お客さま毎の投資状況によって成功報酬が変動するため、本レポートで掲載しておりますパフォーマンスは報酬控除前ベースとなっております。

※当ファンドの投資対象は日本国債、TOPIX先物、日経平均先物、S&P500先物、DAX先物、米国10年債先物、独国10年債先物、英国10年債先物となっています。また、外貨建てでの運用を行っている部分に関しては為替変動の影響を受けます。